

# 公募市民委員アンケート集計結果

資料3-3

調査対象: 令和4年度に市の審議会等(委員会・協議会等)に公募による市民委員として参加されていた方

調査期間: 令和5年8月14日～9月15日

※回答数合計は、未記入もあるため一致しない場合があります。

※四捨五入等により100%前後となる場合があります。

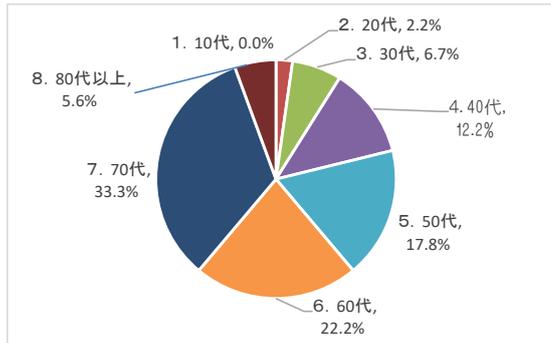
アンケート実績

送付数: 123通 回答数: 90通 回答率: 73.2% (R3:76.8%)

## ◆基本項目

○年齢について

	R4	
	回答数	%
1. 10代	0	0.0%
2. 20代	2	2.2%
3. 30代	6	6.7%
4. 40代	11	12.2%
5. 50代	16	17.8%
6. 60代	20	22.2%
7. 70代	30	33.3%
8. 80代以上	5	5.6%
計	90	

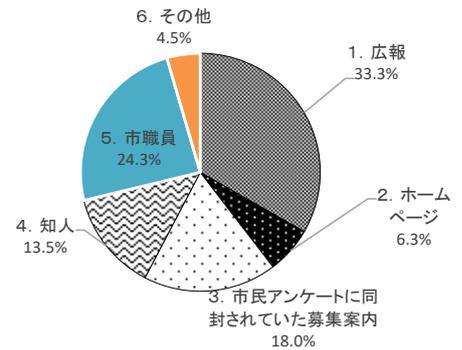


○募集を知った媒体等について(複数選択可)

	R4	
	回答数	%
1. 広報	37	33.3%
2. ホームページ	7	6.3%
3. 市民アンケートに同封されていた募集案内	20	18.0%
4. 知人	15	13.5%
5. 市職員	27	24.3%
6. その他	5	4.5%
計	111	

★「広報」を選択した年代

年代	人
20代	1
30代	2
40代	3
50代	4
60代	6
70代	21
80代以上	2
計	39

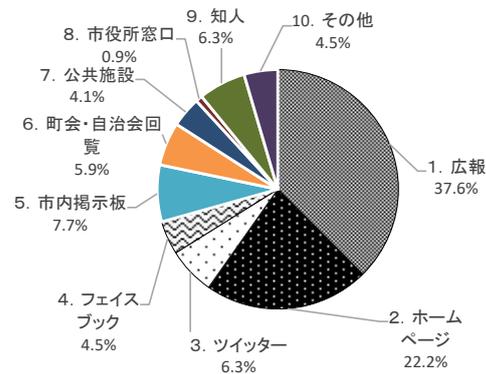


<6の内容>

・雑誌

※市の施策等の情報を知る手段について(複数選択可)

	R4	
	回答数	%
1. 広報	83	37.6%
2. ホームページ	49	22.2%
3. ツイッター	14	6.3%
4. フェイスブック	10	4.5%
5. 市内掲示板	17	7.7%
6. 町会・自治会回覧	13	5.9%
7. 公共施設	9	4.1%
8. 市役所窓口	2	0.9%
9. 知人	14	6.3%
10. その他	10	4.5%
計	221	



★各年代の上位

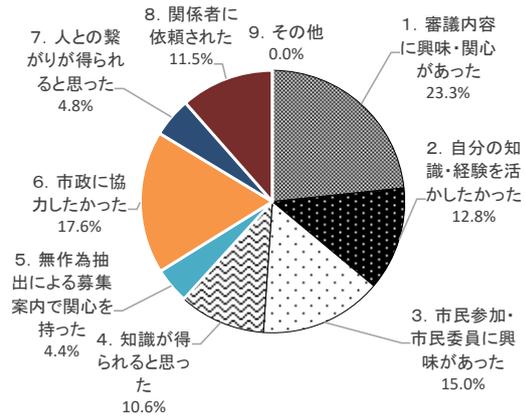
年代	1位		2位		3位	
	手段	人	手段	人	手段	人
30代	1	5	2	3	3	2
40代	1	8	5・7	4	2・3・4	3
50代	1	15	2	12	3・6・9	3
60代	1	19	2	9	5	5
70代	1	28	2	16	3	7
80代以上	1	5	2	4	5・6	1

<10の内容>

・LINE(5人回答)  
・市職員から聞いた。

○参加したきっかけ・理由について(複数選択可)

	回答数	%
1. 審議内容に興味・関心があった	53	23.3%
2. 自分の知識・経験を活かしたかった	29	12.8%
3. 市民参加・市民委員に興味があった	34	15.0%
4. 知識が得られると思った	24	10.6%
5. 無作為抽出による募集案内で関心を持った	10	4.4%
6. 市政に協力したかった	40	17.6%
7. 人との繋がりが得られると思った	11	4.8%
8. 関係者に依頼された	26	11.5%
9. その他	0	0.0%
計	227	

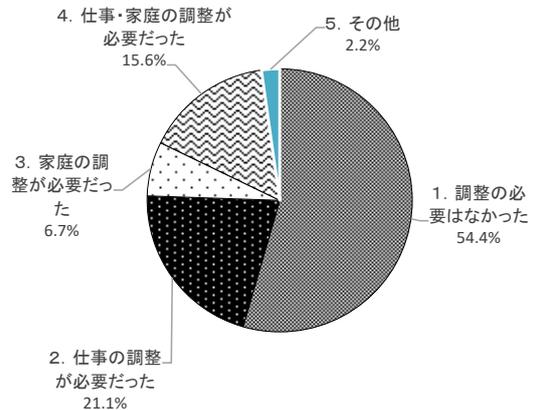


★各年代の上位

年代	1位		2位		3位	
	きっかけ等	人	きっかけ等	人	きっかけ等	人
30代	1	2	2・3・4・6	1	—	—
40代	3	5	1・2・4・6	4	5	3
50代	1	8	3	7	4・6・8	4
60代	1・6	11	3・8	7	4	6
70代	1	18	2	12	6	10
80代以上	1	3	3・6	2	2・4・7	1

○参加にあたっての仕事・家庭等の調整について

	R4	
	回答数	%
1. 調整の必要はなかった	49	54.4%
2. 仕事の調整が必要だった	19	21.1%
3. 家庭の調整が必要だった	6	6.7%
4. 仕事・家庭の調整が必要だった	14	15.6%
5. その他	2	2.2%
計	90	



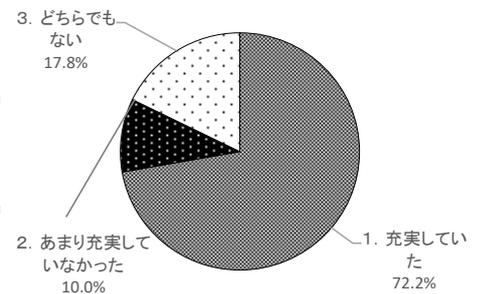
<5の内容>

・地域、ボランティア活動の調整が必要だった  
 ・現在、自宅勤務の為参加可能。

◆会議の中身・運営について伺います。

○会議の審議内容についてどのように感じましたか？

	R4		R3	R2	H31	H30
	回答数	%	%	%	%	%
1. 充実していた	65	72.2%	76.7%	69.6%	81.4%	78.9%
2. あまり充実していなかった	9	10.0%	12.2%	6.3%	8.8%	4.2%
3. どちらでもない	16	17.8%	11.1%	24.1%	9.7%	16.8%
計	90					

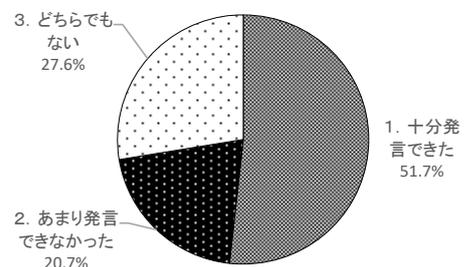


<3の理由>

- ・この会議や市民委員が必要とされている感じがしない。
- ・会議時間が短い。長く委員をしている人がほとんどのためか。
- ・大きな審議事項がなく、緩やかで和やかな雰囲気に参加しつつ、視察等で知見は得られたものの、充実度という点ではやや低かった。
- ・議論が少ない。
- ・議論が少ない。
- ・思っていたよりは、内容につき議論を深めることがない。
- ・審議時間が短く、審議に至らないことが多い。時間に対する内容が多すぎる。
- ・答えがすでに出ていると思われた。
- ・問題がなかったから。
- ・資料、説明共に十分の内容だったので特に審議を深める必要がなかった。
- ・審議会の内容が専門的なため学識経験者の意見がどうしても主になる。審議会の性質性止むを得ないと思うが。
- ・問題点に対してその対応策を考えるというのが趣旨とおもっていますが、取り敢えず議論をしたという形だけのような感じがするので。議員は意見無いのか？といったこともあります。門外漢かもしれませんが、その意見の中で、専門的ではないからこそでくる貴重な意見もあると思います。
- ・コロナ期間であり、リアル会議が出来なかったことが残念。
- ・市職員が調べた結果が共有されるが、専門性が少し高いこともあり、学識経験者や市職員の話で進むため。

○会議におけるご自身の発言についてどのように感じましたか？

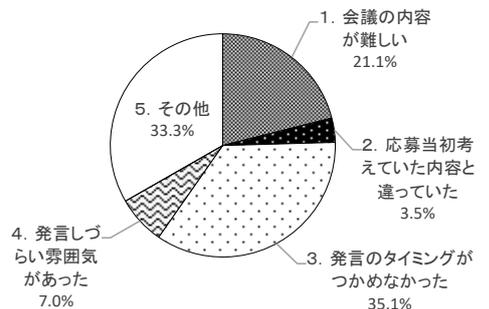
	R4		R3	R2	H31	H30
	回答数	%	%	%	%	%
1. 十分発言できた	45	51.7%	57.0%	46.8%	63.4%	66.7%
2. あまり発言できなかった	18	20.7%	19.4%	24.7%	24.1%	20.4%
3. どちらでもない	24	27.6%	23.7%	28.6%	12.5%	12.9%
計	87					



※「2. あまり発言できなかった」、「3. どちらでもない」とお答えいただいた方に伺います。

○十分に発言できなかった理由は何ですか？(複数選択可)

	R4		R3	R2	H31	H30
	回答数	%	%	%	%	%
1. 会議の内容が難しい	12	21.1%	17.6%	28.8%	18.4%	25.6%
2. 応募当初考えていた内容と違っていた	2	3.5%	7.8%	7.7%	14.3%	18.6%
3. 発言のタイミングがつかめなかった	20	35.1%	31.4%	28.8%	22.4%	25.6%
4. 発言しづらい雰囲気があった	4	7.0%	13.7%	5.8%	—	—
5. その他	19	33.3%	29.4%	28.8%	44.9%	30.2%
計	57					

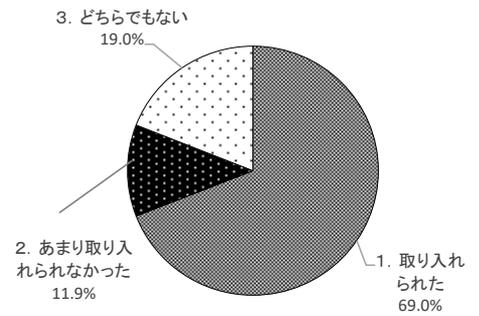


<5の内容>

- ・時間に追われて気を使った。 ・時に応じて発言。
- ・討論時間があまりない。書類説教がほとんど。
- ・日程が合わず、出席できていない。
- ・自分の知識や経験が足りなかった。
- ・発言のタイミングをつかめなかった。
- ・十分発言できた時もあれば、後でこう言えばよかったと思う時もあった。
- ・十分発言できた時もあれば、他の委員と同意見だったのであえて発言しなかった時もある。
- ・自らの意見を要領よくまとめるのも難しく、更に他のメンバーの意見を聞いて次の発言をすることも慣れていなくて少し難しく感じた。
- ・時間が足りない。 ・必要がなかった。
- ・資料、説明共に十分の内容で発言する必要性を感じなかった。
- ・説明内容が充実していて発言しなくてもよかった。
- ・時間が限られた中で、審議する量が多く、進行のさまたげにならないようにと思った。法律や決まりの関する文言についての知識がないので、それについては意見をしていない。
- ・有識者との知識・経験の差があるため、発言することが難しいと感じた。
- ・特に意見もなかった。 ・十分に準備できなかった。
- ・他の方と意見が一緒だったため。
- ・前述コロナによるリアル会議無し。文章では発言。
- ・他の方と意見が一緒だったため。
- ・説明内容の分かりやすさが不足していたり、議論の論点整理ができていないことが多いため。
- ・委員を受けたばかりで、事務局、他の方の声を聞かせていただきました。

○会議の中でご自身の意見が取り入れられたと思いますか？

	R4		R3	R2	H31	H30
	回答数	%	%	%	%	%
1. 取り入れられた	58	69.0%	72.0%	66.2%	65.8%	69.9%
2. あまり取り入れられなかった	10	11.9%	6.5%	10.8%	10.8%	5.4%
3. どちらでもない	16	19.0%	21.5%	23.0%	23.4%	24.7%
計	84					

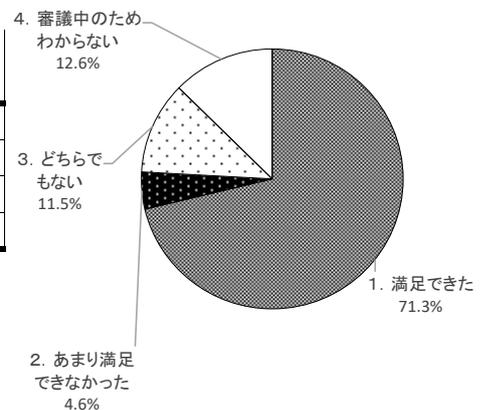


<3の理由>

- ・議事録のまとめ方には疑問が残った。
- ・積極的に意見を出せなかった。
- ・意見を取り入れるというやり方ではないようだ。
- ・取り入れられるような意見を言えなかった。
- ・発言しようとした事行政が委託をかけていた。
- ・1と2の中間位全部ではないが取り入れてもらえた意見もあった。
- ・発言していないため。
- ・取り入れられたものもあるが、担当が違うのでという答えが多い。課をこえて連携する必要があると思う。
- ・取り入れられたこともありますし、そうでないことも(そちらのほうが多いですが)。
- ・ほとんど発言する機会がなかったため。
- ・状況の確認や現状の説明である場合なので。
- ・特に意見がなかった。
- ・コロナにより、提言等への発言等タイミングなし。
- ・発言していない。
- ・少しです。

○審議会等がまとめた答申(提言や報告書等)の内容についてどのように思いますか？

	R4		R3	R2	H31	H30
	回答数	%	%	%	%	%
1. 満足できた	62	71.3%	77.2%	67.6%	69.1%	68.8%
2. あまり満足できなかった	4	4.6%	1.1%	6.8%	6.4%	11.8%
3. どちらでもない	10	11.5%	6.5%	16.2%	11.8%	19.4%
4. 審議中のためわからない	11	12.6%	15.2%	9.5%	12.7%	—
計	87					

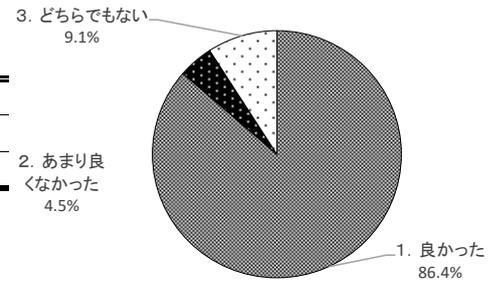


<3の理由>

- ・自身の意見を発言していないため。
- ・最終的には市の担当課に一任することが多かったため。
- ・各課の壁をいかにこえて市民のために、子どものために進めていくかというところが、今一番だと思う。大変な状況もあると思うが、市民委員の声を利用して壁を越えて欲しい。「こどもまんなか」を実現するためにどうするのか、考えて欲しい。(他の課のこと<こども)他の課のことではなく子どもがまんなかですよね。
- ・思い切った答えが出なかった為。
- ・切れ味がないのと実行されるか不明なこと。
- ・自分にとって色々な問題提起になり、考えるきっかけになった。
- ・読んでもよくわからなかった。
- ・コロナ禍になる前、安心安全課から資料を頂き、数人で災害勉強会をしていました。

○市民委員として会議に参加してどうでしたか？

	R4		R3 %	R2 %	H31 %	H30 %
	回答数	%				
1. 良かった	76	86.4%	89.1%	88.5%	90.1%	84.8%
2. あまり良くなかった	4	4.5%	3.3%	6.4%	4.5%	5.4%
3. どちらでもない	8	9.1%	7.6%	5.1%	5.4%	9.8%
計	88					



<理由>

【良かった】

- ・専門家の方々の意見が参考になり、刺激を受け、前向きになれた。
- ・微力ながら姿勢に貢献できたと感じることができたから。
- ・今までより自意識の上で一市民としてよく考えるようになりました。
- ・市の活動や役割について知ることができた。
- ・市としての考え方やビジョンがわかり自分なりの考え方がまとめられた。
- ・他の市民委員が自分とは別角度から意見を述べていて勉強になった。
- ・市民の視線で考えることができたと思う。
- ・ゴミに関して知識が深まった。
- ・市役所の皆さんの苦勞、大変さも知ることができた。市の状況、市役所の皆さんのお仕事への理解が深まった。
- ・多様なバックグラウンドの委員に出会えました。
- ・市政の内容の一端を知れた。
- ・まちづくり委員会の皆さんの努力がよくわかった。
- ・市側がどのようなことを悩んでいて、どのようなことをかंगाえているのかがわったから。
- ・個人情報についての認識が深まり、大変勉強になった。
- ・このような世界があることを知らなかったので、自分としてはタメになったと思っています。
- ・他の委員との話し合いを通じて見識を深めることができた。
- ・市が市民のためにとりくんでいる様子がわかり、感動した。
- ・市政の仕事の一部を理解することができたため。
- ・市政のいったんをみることができたから。
- ・教員の労働環境が良くないことがよくわかったから。
- ・市政に対して興味を持つようになった。
- ・市政がどのようにけっていされていくのか理解できた。

【あまり良くなかった】

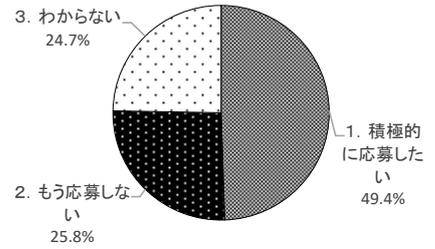
- ・市民が参加しているという事実があればよく、市民の意見が必要とは思わなかった。市民の意見は別の説明会などで地域住民の要望などを聞いているので、それでいいのではないかと思った。
- ・事前配布の資料の量が多い。内容が多方面にわたり、かつ専門性が高い。
- ・あまり力になれていない。

【どちらでもない】

- ・形式的なところが多いと思っているので。
- ・個人的な学びはあったが市民委員として役割を果たせた実感はない。
- ・余り実感がなかった。
- ・今のところわからない(審議中のため)。
- ・知識や人脈作りには良かったが、市民委員の意見が反映されているかどうか不明の為良くない。

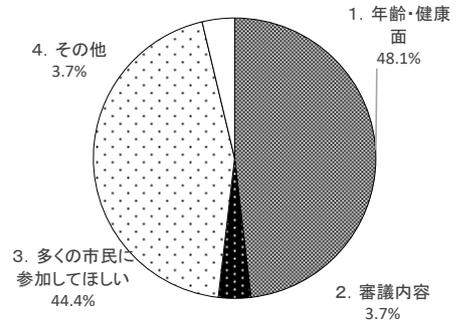
○今後も市の審議会等に市民委員として応募したいですか？

	R4		R3	R2	H31	H30
	回答数	%	%	%	%	%
1. 積極的に応募したい	44	49.4%	50.0%	50.6%	50.9%	59.8%
2. もう応募しない	23	25.8%	30.4%	27.3%	28.2%	13.0%
3. わからない	22	24.7%	19.6%	22.1%	20.9%	27.2%
計	89					



<2の理由>

	R4	
	回答数	%
1. 年齢・健康面	13	48.1%
2. 審議内容	1	3.7%
3. 多くの市民に参加してほしい	12	44.4%
4. その他	1	3.7%
計	27	

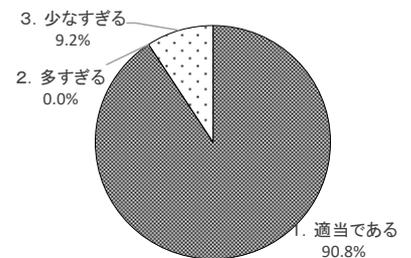


<3の理由 ※今後も応募したいか>

- ・どんな審議会があるかわからないから。
- ・現在参加している委員等整理して関心のある異分野の審議会に条件が合えば応募するかもしれない。
- ・審議内容について、私が理解でき、役に立てるようであれば応募したい。
- ・時間の工面が難しい(スケジュールが決まるのが開催直前のことが多かった)。
- ・審議会の内容による。全体のバランスを見て判断したい。
- ・審議会等の内容による。
- ・市民が委員として意見を述べるのが、どれくらい役に立っているか、あまり実感が無い。
- ・若い女性の市民に参加してほしい。
- ・家の都合で。
- ・それぞれの立場でみんなが意見を言うようならやりたい。
- ・応募したい気持ちもありますが、自身の活動が忙しくなり余裕がないのが現状です。
- ・全く応募したくないとは思わないが。
- ・他にもたくさん会議に出席しているため。
- ・仕事次第。
- ・健康面。
- ・必要な時はお声掛けください。
- ・仕事調整が大変だから。
- ・状況次第。
- ・仕事の調整が必要な場合があるため。
- ・できるかどうかわからないので。
- ・むずかしい事がある。

○全委員数に占める公募市民委員数の割合は、適当と思いませんか？

	R4		R3	R2	H31
	回答数	%	%	%	%
1. 適当である	79	90.8%	84.7%	81.4%	82.9%
2. 多すぎる	0	0.0%	2.4%	0.0%	2.7%
3. 少なすぎる	8	9.2%	12.9%	18.6%	14.4%
計	87				



<2・3の理由>

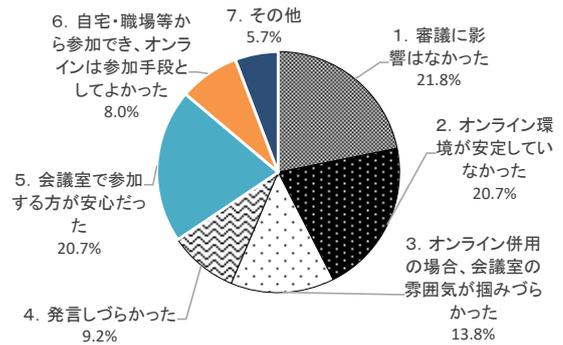
【少なすぎる】

- ・子どもがかかわるいろいろな立場の市民の参加が望ましい。
- ・市民の意見が羽根井されているとはいいいがたい。
- ・他市では専門委員が同数程度と前議長がおっしゃっていた。
- ・半分の人員に減った。

★新型コロナウイルス感染症の影響について

○オンラインによる会議運営はどのようにでしたか？(複数選択可) ※オンライン形式での会議に参加したことのある方のみ 回答者数:40

	R4	
	回答数	%
1. 審議に影響はなかった	19	21.8%
2. オンライン環境が安定していなかった	18	20.7%
3. オンライン併用の場合、会議室の雰囲気が掴みづらかった	12	13.8%
4. 発言しづらかった	8	9.2%
5. 会議室で参加する方が安心だった	18	20.7%
6. 自宅・職場等から参加でき、オンラインは参加手段としてよかった	7	8.0%
7. その他	5	5.7%
計	87	

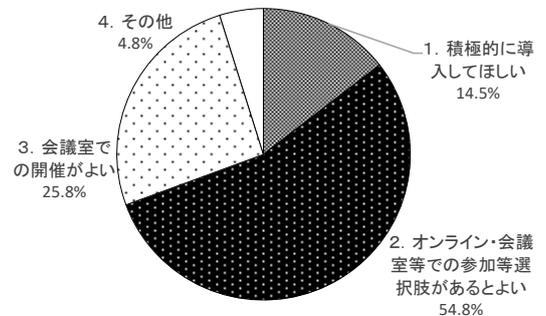


<7の内容>

- ・自分のパソコンがオンライン会議に対応していなかったため、会議室で参加したが慣れないため戸惑った。
- ・声の変化、顔の表情がわかりづらく発言のタイミングなどオンラインだとわかりにくい。
- ・個人としては発言できたが、他の委員は発言しにくそうな人がいた。
- ・こちらの事情でオンラインに参加できなかった。

○オンラインによる会議開催についてどう思いますか？

	R4	
	回答数	%
1. 積極的に導入してほしい	9	14.5%
2. オンライン・会議室等での参加等選択肢があるとよい	34	54.8%
3. 会議室での開催がよい	16	25.8%
4. その他	3	4.8%
計	62	



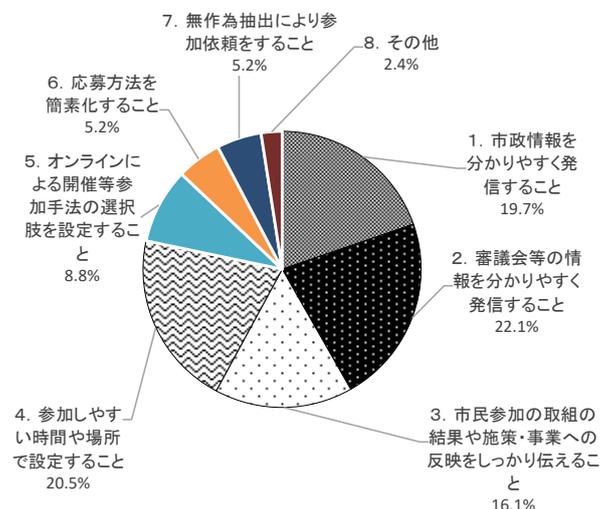
<4の内容>

- ・対面の方が議論の中身が良かったです。
- ・市を含め、全委員と直接のコミュニケーションがとりにくい。
- ・経験していないので答えられない。

◆市民参加の推進について伺います。(複数選択可)

○より多くの市民の皆さんに審議会等へ参加していただくためには何が必要だと思いますか？

	R4	
	回答数	%
1. 市政情報を分かりやすく発信すること	49	19.7%
2. 審議会等の情報を分かりやすく発信すること	55	22.1%
3. 市民参加の取組の結果や施策・事業への反映をしっかりと伝えること	40	16.1%
4. 参加しやすい時間や場所で設定すること	51	20.5%
5. オンラインによる開催等参加手法の選択肢を設定すること	22	8.8%
6. 応募方法を簡素化すること	13	5.2%
7. 無作為抽出により参加依頼をすること	13	5.2%
8. その他	6	2.4%
計	249	



<4 参加しやすい日・時間帯>

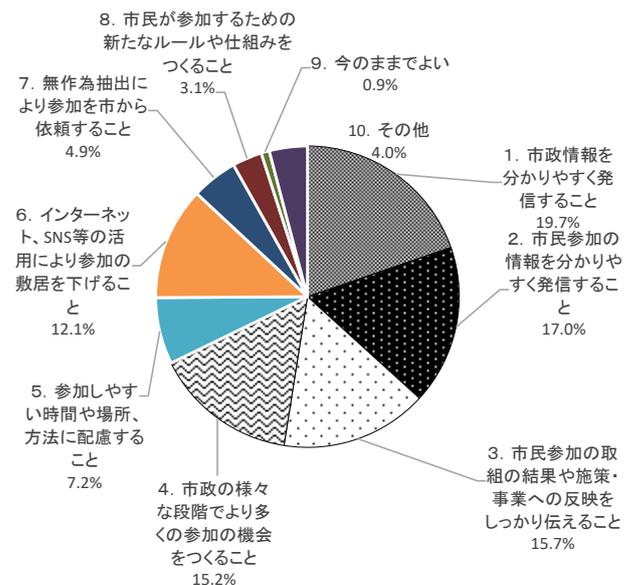
	R4	
	回答数	%
平日午前中	13	9.6%
平日午後	19	14.0%
平日夕方	18	13.2%
平日夜間	26	19.1%
休日午前中	21	15.4%
休日午後	14	10.3%
休日夕方	14	10.3%
休日夜間	11	8.1%
計	136	

<8の内容>

- ・無作為抽出数が足りない。
- ・参加の機会が開かれていることを、委員経験者も知人等に伝えていくのも良いと思う。
- ・市が審議会等の意見を施策や事業へ反映させる努力をすること。
- ・オンラインは子育て中の人には良いと思います。保育なども対応する→子育て世代の参加。
- ・自分たちの意見が市の施策に活かされていると伝わること。
- ・応募方法は今でも簡素化されていると思う。無作為抽出により参加依頼をすることは難しいと思う。拒否率が高くなると思う。
- ・市民参加の目的を会ごとに明確にすること。市民の中にいる人材の発掘を積極的に実施すること。

○審議会に限らず、市民の皆さんが市政により参加しやすくなるためには何が必要だと思いますか？

	R4	
	回答数	%
1. 市政情報を分かりやすく発信すること	44	19.7%
2. 市民参加の情報を分かりやすく発信すること	38	17.0%
3. 市民参加の取組の結果や施策・事業への反映をしっかりと伝えること	35	15.7%
4. 市政の様々な段階でより多くの参加の機会をつくること	34	15.2%
5. 参加しやすい時間や場所、方法に配慮すること	16	7.2%
6. インターネット、SNS等の活用により参加の敷居を下げること	27	12.1%
7. 無作為抽出により参加を市から依頼すること	11	4.9%
8. 市民が参加するための新たなルールや仕組みをつくること	7	3.1%
9. 今のままでよい	2	0.9%
10. その他	9	4.0%
計	223	



<10の内容>

- ・市にかかわる会や活動を、いつも同じメンバーにならないよう、開かれたスタイルにすることも一考の余地ありと思う。
- ・市民版子育て会議が必要。
- ・参加前に情報収集と学習が必要。
- ・何かの活動に参加することによって、さらにほかの活動へもつながって、広がっていくように思う。小さな参加のきっかけが大切だと思う。
- ・国や都の施策に準じてあるいは比較することが多いが、泊江市独自の発想がもっとあってほしいと思う。
- ・SNSで特にインスタグラムなどで市側・市民側双方からの画像投稿ができる公式アカウントをひとつ作りコメントもしあえるようにすると、交流やりやすいのではないかなと思う。
- ・無関心な方をどう取り込んでいくのか検討が必要。
- ・6に含むかもしれないが、雑談からはじめる会も女性でも発言しやすく感じられることもあるかもしれない。
- ・議長と一部の委員のみがわかりあい他の委員が発言の機会を失っている会議を傍聴したことがありました。議長の役割は公平であってほしい。
- ・出来るだけ男女比率を1対1にすることが望ましい。
- ・審議会の内容により無作為抽出に向かないものもあると思うので、充分検討すべきだと思う。
- ・まず市政に市民が興味を持つような発信の仕方考えた方が良いと思う。
- ・市民が市政に協力したくなる気持ちになると最高。
- ・市の課題をわかりやすくオープンにしていくこと。

○自由記述(意見・感想)

- ・審議会への参加はハードルが高いイメージで、私のような一市民が参加しても大丈夫かと不安だった。しかし、会に参加して、いろいろな情報を得ることができ、意見も言えて委員になってよかったと思う。感謝です。
- ・とても良い取組であるが、ハガキが送られてくるまで存在を知らなかったので周知が必要かと思う。年齢層が多様化するともっと面白くなりそうなので、ぜひ世代に応じたメディアで情報を届けられたらより良い。
- ・座長の先生がいつも想いをくみ取ってくださり、とても救われている。
- ・参加者自身が、狛江市の歴史と現在、周辺の市区との違い等、市のメリットとデメリットを知っていると、発言しやすくなるように思った。
- ・多くの方々のご意見や、仕事の内容について、理解を深めることができた。お仕事を終えての会議に参加して下さる熱意に感謝。
- ・形式的なものだとは思いつつも参加して、手軽な発信、広報のアイデアがあるといい。
- ・青少年委員として、もっと多くの狛江の子供たちの成長のお手伝いをしていきたい。
- ・市民委員という制度は今後も続けてほしい。狛江市の特徴の一つとしていければよいと思う。
- ・市民委員として貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。
- ・政策について自分事ととらえてもらう仕組み(ワークショップ)がもっとあるとよい。
- ・市政とは議会との役割分担を明確にした上で、市民が審議会等で市政に参加する仕組みを作るべきだ。
- ・市民の行政活動の理解と協力が協働に大事と考える。しかし、生活にトラブルがないかぎり行政に目は向かない気がする。身近な行政活動から少しずつ市民の間に入っていき必要があるかもしれない。
- ・市が真剣に施策等の企画立案を公平に運営し、市民参加を推進している姿勢がよく分かり、今回参加して良かったと思っている。話の内容を理解することで精一杯になる内容もあったが、資料も細かく、よく読み込んで市政参加をする大切さを学んだ。
- ・日中、時間があって他の人たちとの交流を求めている30代くらいの若いお母さんたち同様、60~70代男女の(定年後で時間はできたけれど、狛江の街をあまり知らず人との交流もなかったため、やはり交流を求めている)人たちの交流促進につながるような企画があるとよいと思う。
- ・本アンケートを改良して、こういった取組があるのを市民が知っているか、調査した方がよい。
- ・委員長の会議進行がスムーズだったので、議論に入りやすかった。
- ・私自身も内容について、もう少し積極的に内容を勉強すべきかと思っている。
- ・特に交通問題には充分に取り組んで欲しい。
- ・市民参加はとてもよい取組だと思っています。会議体だけでなく、ボランティア的な活動を絡めて、参加する市民が、課題や市政により共感できる機会となれば、より効果的な施策となると思う。
- ・狛江市の住みやすさに期待して若いファミリー世帯の姿を見ることが多く、狛江市独自での防災事業を期待する。大災害が予想される昨今、大規模な地域単位での活発な活動が必至だと思っている。しかし現状は地域の要となる管の町内は形骸化して、いざとなったときに役員の高齢化で体力的には勿論の事ネット環境をスムーズに使いこなすことが出来ず迅速な対応が望めないことは明白である。そこで、いま活動されている町内会の在り方を考えるのではなく、新たな情報を誰でも共有できる組織づくりが必要と思う。①専門家による防災の必要性の説明 ②各家庭での防災意識の向上 ③水害・地震により罹災された市内住民以外の方々への援助 ④等々 100項目くらいありそうである。狛江市民8万人を市職員が全て対応する管、町内会費を払っているので防災用品など町内会員が優先される管、救ってくれる管、等々勘違いされている方が多いのが現実である。＜提案＞30代・40代の女性たちを優先的に市民参加に誘導できる催しの企画を依頼する。ネットでの参加も100人規模で開催する。新たな事業として参加枠を大きく儲ける。
- ・参加する委員の方のお考えを積極的に発言してほしい。
- ・市民として今後も市政に参加する機会を沢山提供して頂きたい。
- ・学校も勤務先も市外だったので、退職後地域とつながれる良い機会だと思っている。今後もっと色々な活動に参加したいと思っている。
- ・審議会に参加して、大変勉強になった。しかし、年齢を重ね、聴力がおとろえる等会議への参加が難しくなったため、本年7月でリタイアした。
- ・資料が多く、ほどよい簡素化をお願いしたい。スライドも使っていたので...
- ・今回の検討委員会のように、前向き・建設的な議論ができるような募集方法、環境づくりが必要かと思う。後ろ向き、非建設的な議論のマイナス効果・波及効果は大きく避けるべきだと思う。
- ・政策室の職員の熱心な市民意見へのとりくみを感じて、感謝している。一方事業を進める課によっては、どんな意見を聞いても形だけで、本気で取り組む気持ちを感じられない課もあった。
- ・発言者が偏向している事は是正が必要。議員・医師会・薬剤師会の方々の意見がほとんどない。
- ・より多くの方が市政に関わっていけるよう、会議の応募の方法(条件)など工夫していただければと思う。
- ・市民参加してとてもよい経験になった。市の関係の方々も努力されていることが広く知られてほしいと思った。参加する方に若いメンバーがいるとよいと思った。
- ・市担当課と委員間のインフォーマルな意見交換の機会があると良いと思う。
- ・オンラインによる会議開催・導入は良いと思うが、審議会の市の担当者・会長・会議のメンバーが直接顔を合わせ一堂に改める機会が失われている弊害の事も考慮して審議会を進めて欲しい。
- ・当たり前のように平日昼間に開催されていたが、これでは現役で働いている人の参加は難しいだろう。
- ・①新型コロナワクチン接種の際、統制の取れた現場を見て、市役所を挙げて担当努力されている感じ、既に6回の接種を受けたが、毎回深い感謝の思いが湧いた。②水辺の学校や生き物調査会での環境政策課の関わり方を見て、企画・計画のみならず休日の現場に赴いて参加される姿勢に感心している。③堤防嵩上げ後の堤防道路舗装にあたり、自転車に対する通行人の安全確認を道路交通課に訴えたところ、当時としては納得のいく対応をして頂いた。④マイナンバーカードに金融機関を紐づけする手続きで市民課と訪問した際、懇切丁寧にご指導いただいた。
- ・市民委員の役割が不明確に思う。知識ある人を求めるのであれば、そのようにした方がいいと思われるし、そうでないのであれば、どの部分や観点から意見が欲しいか、また、それをどう反映したのかを明らかにした方がいいと思う。
- ・自分にとっては良い勉強になった。 ・9月末で2年間の任期が満了する。その間大変お世話になりました。